

創立30周年記念誌に込めた思いを語る  
原支部長(中央)ら=都内

## 静岡商業高同窓会関東支部

# 30年の歩み 記念誌に

県立静岡商業高の同窓会関東支部がこのほど、支部創立30周年の記念誌(B5判、104頁)を発行した。新型コロナウイルス感染症の影響により記念行事を兼ねる予定だった7月の定期総会は中止を余儀なくされたものの、「記念誌だけはどうしても発行したい」という関係者の熱意で完成にこぎ着けた。

1991年7月の創立当 動が始まった経緯や初期の時のメンバーを囲んだ座談 会の様子も載せた。

会や、毎年の総会のにぎや 編集委員長の相川雅美さかな写真などで構成した。 ん(65)は「創立当時のメン ゴルフやウォーキング、グ バーは80歳代になった。活 た思いを語った。

### 会員の高齢化進む、



## 創立時の思い 後輩へ

現在の支部会員数は約1300人。原初典支部長(73)は「県内高校の同窓会関東支部の中では最も活発に活動している」と自負する一方、中心となっているのは60〜80代と高齢化の課題もある。連絡が取れない同窓生の増加や都内就職者の減少も進んでいる。

そうした中だけに、出来上がった記念誌には幅広い世代の同窓生をつなぐ役割を期待する。原支部長は「新型コロナウイルスで来年に延期となった30周年記念行事には若い世代を多く呼びたい。20年後も今の活発な活動が続いてほしい」と話した。

問い合わせは同支部のホームページへ。

(東京支社・内田圭美)